

青森・岩手県境不法投棄現場の環境再生検討についての参考資料

青森・岩手県境不法投棄現場の概要

場所



現場面積	11ヘクタール（岩手県側16ヘクタール）
廃棄物の推定数量	67.1万m ³ （岩手県側25.6万トン）
廃棄物の内容	堆肥様物、焼却灰、汚泥、RDF様物（ごみ固化燃料の粗悪品）

田子町の概要（田子町の交通アクセス、基幹産業等）

<http://www.town.takko.aomori.jp/txt/b01.htm>（参考別紙）

現場のアクセス

- ・八戸市〔国道104号〕 田子町〔県道道前浄法寺線他〕 現場
約35.4km・約50分 約15.2km・20分
- ・東北自動車道八戸線浄法寺IC（岩手県二戸市）〔県道道前浄法寺線他〕 現場
約16.6km・20分

原状回復事業について

この原状回復事業は、原因者に負担能力がないため、青森県が行政代執行事業として「特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法」に基づき、国の補助を受けて実施しています。

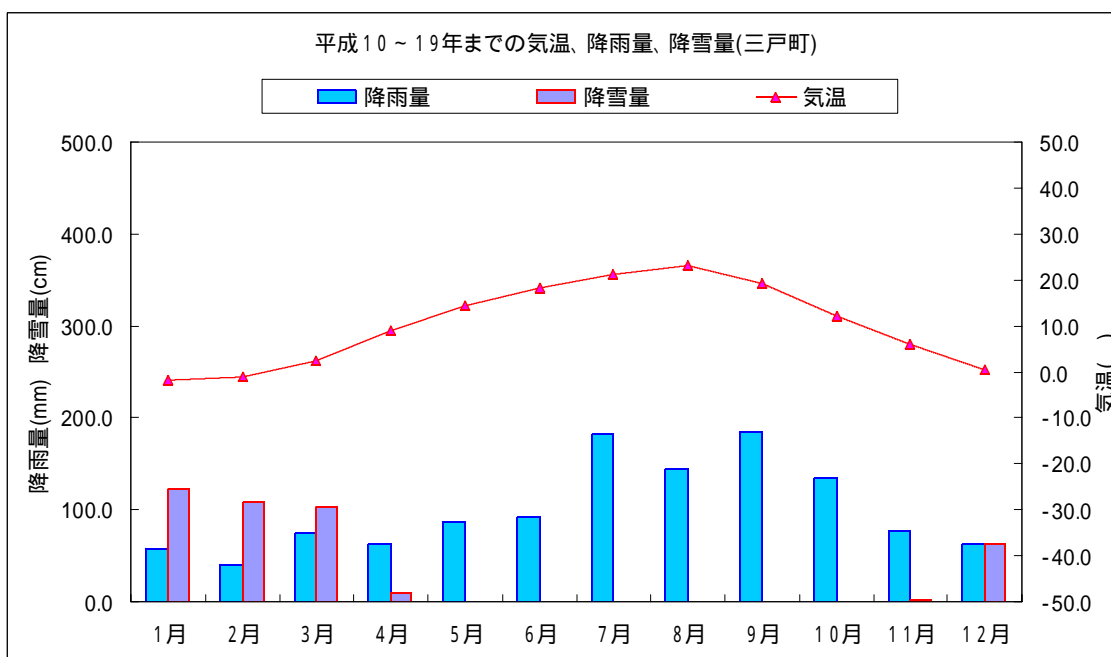
事業費は約434億円（県：約6割、国：約4割）を見込んでいます。廃棄物及び汚染土壌は全量撤去を基本とし、法律の期限である平成24年度までに撤去・処理を完了することとしており、計画的に作業を進めています。

原状回復事業後の環境再生について

原状回復事業は、不法投棄された産業廃棄物に起因する生活環境の支障の除去を行うまでの事業で、その後の現場の跡地利用については、環境再生事業としてこれから検討していこうとしているものです。

また、原状回復事業に多額の税金が投入されることや、青森県財政が極めて厳しい状況にあることから、県民の理解が得られる合理的な方策が求められています。

現場付近の月別平均気温、月別降雨量・降雪量
 (隣接する三戸町のデータ)



H10～19	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温(°C)	-1.9	-1.2	2.3	8.9	14.4	18.4	21.4	23.3	19.1	12.2	5.9	0.4
平均降雨量(mm)	58.5	39.7	75.0	63.7	87.5	92.7	183.1	144.0	183.9	134.0	77.7	62.7
平均降雪量(cm)	123.1	107.8	103.1	10.1	/	/	/	/	/	/	2.2	62.3

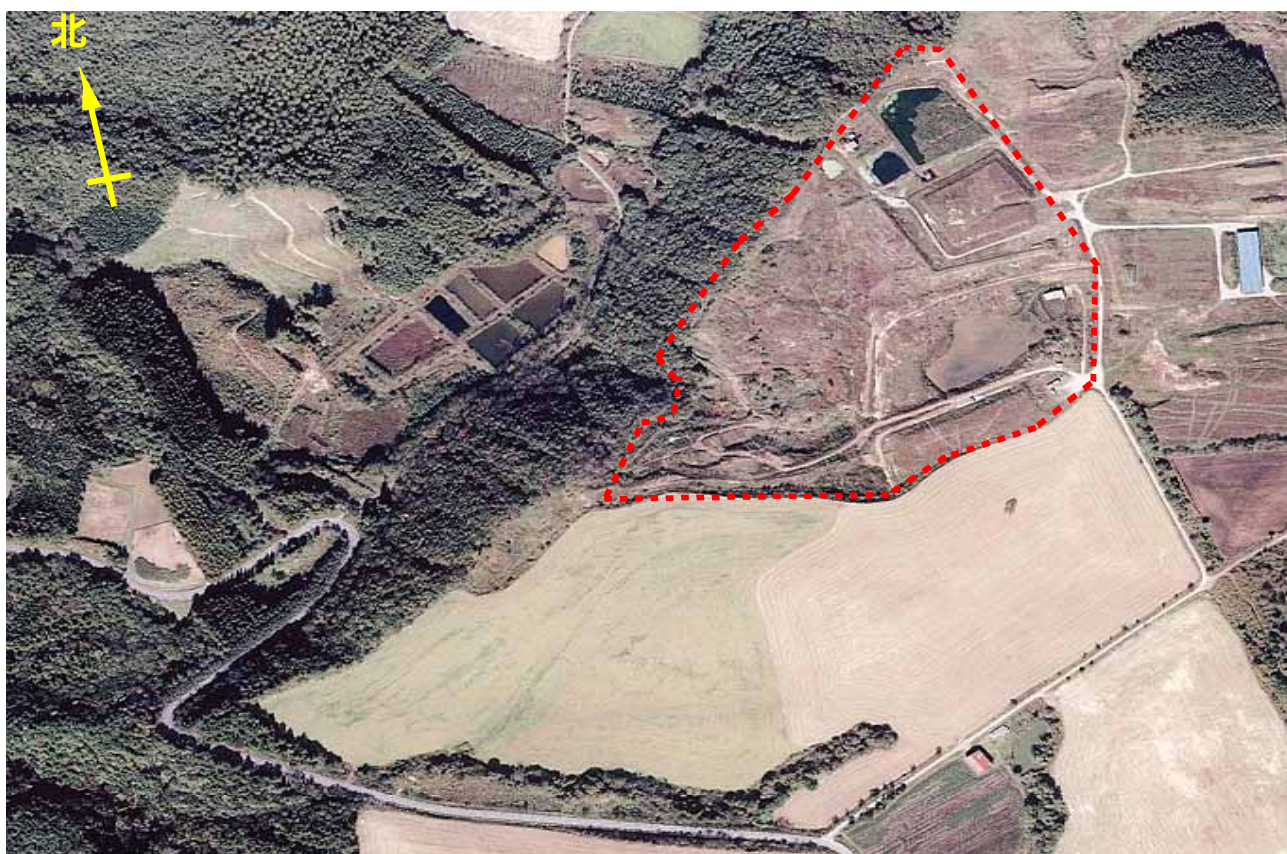
出典：気象庁三戸観測所

現場の地形

昭和51年（不法投棄前）



平成15年（不法投棄後）



原地形図（イメージ）



おおよその原地形はこの図のとおりで深い沢地形となっていますが、法面崩落防止のための整地等を行うこととしています。

現在の現場の状況



周辺への汚染拡散防止対策として遮水壁（長さ約980m、平均深さ約20m、厚さ約50cm）を設置し、汚染水が周辺環境へ影響することを防止するとともに、現場内の汚染水を処理するための浸出水処理施設が稼働しています。廃棄物撤去完了後のこれらの取扱いも今後の検討課題となっています。

現場の土地所有者

青森県が土地所有者となっています。ただし、青森県が事業実施主体となること及び将来とも土地所有者であることを前提にする必要はありません。



Tacopole Town Takko - 田子町プロフィール

概要
outline



「田子」と書いて「たっこ」。
由来については諸説ありますが、この地の先住民であるアイヌ人の言葉で「小高い丘」を意味する「タブコブ」から来ているという説が最も有力です。この他にも田子町には、アイヌ語に起源をもつと思われる地名がいくつか残っています。

「獅々内」(ししない)＝シュシュナイ
「佐羽内」(さばない)＝サバナイ
「相内」(あいない)＝アイナイ
「丹内」(たんない)＝タンナイ
「遅毛内」(おそけない)＝オソケナイ
「相米」(そうまい)＝アイマイ

人口：6883人(平成17年国勢調査)
総面積：242.10 平方km
青森県内の町村で8番目の広さ。
約80%を山林が占める。



交通アクセス
access



- 三沢空港から車で1時間30分
 - 東北新幹線二戸駅から車で40分
(東京駅から二戸駅まで3時間)
 - 青い森鉄道三戸駅から路線バスで30分
 - 東北自動車道…
十和田インターから1時間
八戸道一戸インターから40分
- ★[田子町への交通案内ガイド](#)

基幹産業
basic industries



農業
＜野菜＞畑作を中心とし、水稻と畜産を組み合わせた複合経営が主流。

粟たばこ、米、にんにく、枝豆、トマト、きゅうり、田子牛など。

★推肥センター
★にんにく専用CA冷蔵庫
にんにくの通年出荷を支援しています。

生活・環境
life & environment



タブコピアンプラザ

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)
図書館
タブコブ創造村
ガーリックセンター
サンモールたっこ商店街

自然
nature



“星空”日本一
(環境庁・92年夏全国星空継続観察)

水源の森100選「大黒森」
大黒森は田子地域の75%の上水道を供給しています。
田子町の上水道は豊富な湧き水100%の飲用水を提供しています。

教育・文化
education & culture



幼稚園 1
保育園 2
小学校 3
中学校 1
県立田子高校(国際教養コース)
毎年中学生10名、高校生20名の生徒を姉妹都市アメリカ、ギルロイ市に派遣

[進学資金協会]

健康・医療・福祉
health, medical and welfare



★国民健康保健高齢者保健福祉支援センター(せせらぎの郷)
★田子町地域包括支援センター(せせらぎの郷)

高齢化率32.6%(平成17年国勢調査)の田子町では、さらなる高齢化社会の到来を踏まえ、保険・福祉・医療を一元化した総合的なサービスを提供する施設。高齢者が暮らしていく上で必要な適切なサービスが受けられるよう、きめ細かなサービスを支援・提供しています。

- ★町立田子診療所
- ★介護老人保健施設「老健たっこ」